

- 木材の総需要量は、74,439千m<sup>3</sup>で前年に比べ7,466千m<sup>3</sup>（9.1%）減少。用材は、61,392千m<sup>3</sup>で前年に比べ9,877千m<sup>3</sup>（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m<sup>3</sup>で前年に比べ9千m<sup>3</sup>（3.6%）減少。燃料材は、12,805千m<sup>3</sup>で前年に比べ2,419千m<sup>3</sup>（23.3%）増加。
- 国内消費量は、71,430千m<sup>3</sup>で前年に比べ7,760千m<sup>3</sup>（9.8%）減少。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の2,418千m<sup>3</sup>（23.3%）であり、その他は減少。
- 輸出量は、3,009千m<sup>3</sup>で前年に比べ294千m<sup>3</sup>（10.8%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、丸太の254千m<sup>3</sup>（22.5%）、製材品の39千m<sup>3</sup>（16.5%）、木材パルプ・チップ等（用材）の18千m<sup>3</sup>（1.6%）、燃料材の1千m<sup>3</sup>（25.0%）。

木材需要の動向

区 分			令和2年		令和元年		対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年 増減率 (%)
			数量 (千m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	数量 (千m <sup>3</sup> )	構成比 (%)		
総 需 要 量	用 材	製材用材	24,597	33.0	27,619	33.7	△ 3,022	△ 10.9
		パルプ・チップ用材	26,064	35.0	31,579	38.6	△ 5,515	△ 17.5
		合板用材	8,919	12.0	10,474	12.8	△ 1,555	△ 14.8
		その他用材	1,812	2.4	1,597	1.9	215	13.5
		小計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3	
計			74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1
国 内 消 費	用 材	製材用材	24,321	34.0	27,383	34.6	△ 3,062	△ 11.2
		パルプ・チップ用材	24,900	34.9	30,433	38.4	△ 5,533	△ 18.2
		合板用材	8,741	12.2	10,280	13.0	△ 1,539	△ 15.0
		その他用材	426	0.6	462	0.6	△ 36	△ 7.8
		小計	58,387	81.7	68,558	86.6	△ 10,171	△ 14.8
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	12,800	17.9	10,382	13.1	2,418	23.3	
計			71,430	100.0	79,190	100.0	△ 7,760	△ 9.8
輸 出	用 材	丸太	1,384	46.0	1,130	41.6	254	22.5
		製材品等	275	9.2	236	8.7	39	16.5
		木材パルプ・チップ等	1,164	38.7	1,146	42.2	18	1.6
		合板等	179	5.9	194	7.2	△ 15	△ 7.7
		その他	3	0.1	4	0.2	△ 1	△ 25.0
	小計	3,005	99.8	2,711	99.8	294	10.8	
	燃料材	5	0.2	4	0.2	1	25.0	
計			3,009	100.0	2,715	100.0	294	10.8

資料：林野庁「木材需給表」

注：1) 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

2) 輸出の用材の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

3) 輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

4) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 令和2年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」（輸出は「製材品等」）に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」（輸出は「木材パルプ・チップ等」）に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他用材」（輸出は「その他」に計上））。

- 木材の総供給量は、74,439千m<sup>3</sup>で前年に比べ7,466千m<sup>3</sup>（9.1%）減少。用材は61,392千m<sup>3</sup>となり、前年に比べ9,877千m<sup>3</sup>（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m<sup>3</sup>で前年に比べ9千m<sup>3</sup>（3.6%）減少。燃料材は12,805千m<sup>3</sup>となり、前年に比べ2,419千m<sup>3</sup>（23.3%）増加。
- 国内生産量は、31,149千m<sup>3</sup>で前年に比べ161千m<sup>3</sup>（0.5%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の1,995千m<sup>3</sup>（28.8%）であり、その他は減少。
- 輸入量は、43,290千m<sup>3</sup>で前年に比べ7,627千m<sup>3</sup>（15.0%）減少。この中で、前年に比べ増加量が最も大きかったものは燃料材の424千m<sup>3</sup>（12.3%）。

木材供給の動向

区 分			令和2年		令和元年		対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年 増減率 (%)
			数量 (千m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	数量 (千m <sup>3</sup> )	構成比 (%)		
総供給量	用材	丸太	25,180	33.8	27,804	33.9	△ 2,624	△ 9.4
		林地残材	106	0.1	119	0.1	△ 13	△ 10.9
		輸入木材製品	36,106	48.5	43,346	52.9	△ 7,240	△ 16.7
		小計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3	
	計	74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1	
国内生産	用材	丸太	21,874	70.2	23,686	76.4	△ 1,812	△ 7.7
		林地残材	106	0.3	119	0.4	△ 13	△ 10.9
		小計	21,980	70.6	23,805	76.8	△ 1,825	△ 7.7
	しいたけ原木	242	0.8	251	0.8	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	8,927	28.7	6,932	22.4	1,995	28.8	
計	31,149	100.0	30,988	100.0	161	0.5		
輸入	木材製品	丸太	3,306	7.6	4,118	8.1	△ 812	△ 19.7
		製材品等	10,121	23.4	11,345	22.3	△ 1,224	△ 10.8
		木材パルプ	4,997	11.5	5,580	11.0	△ 583	△ 10.4
		木材チップ等	16,646	38.5	21,347	41.9	△ 4,701	△ 22.0
		合板等	4,293	9.9	5,026	9.9	△ 733	△ 14.6
		その他	49	0.1	47	0.1	2	4.3
	小計	36,106	83.4	43,346	85.1	△ 7,240	△ 16.7	
	燃料材	3,878	9.0	3,454	6.8	424	12.3	
計	43,290	100.0	50,917	100.0	△ 7,627	△ 15.0		

資料：林野庁「木材需給表」

注：1）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

2）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

3）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

4）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 令和2年から、輸入の「木材製品」について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材品等」に、再生木材の数量は「木材チップ等」に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他」に計上）。

- 用材の自給率は、35.8%で前年に比べて2.4ポイント上昇し、平成23年から10年連続の上昇。
- 用材にしいたけ原木及び燃料材を加えた総量の自給率は、41.8%で前年に比べて4.0ポイント上昇し、平成23年から10年連続の上昇。昭和47年の42.7%以来、48年ぶりに40%台に回復。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量 ÷ 総需要量（※） × 100

※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

木 材 自 給 率 の 動 向

区 分		令和2年	令和元年	対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年 増減率 (%)	
		数量 (千m <sup>3</sup> )	数量 (千m <sup>3</sup> )			
建築用材等	国内生産	15,810	17,620	△ 1,810	△ 10.3	
	輸 入	17,706	20,473	△ 2,767	△ 13.5	
	総 需 要 量	33,516	38,093	△ 4,577	△ 12.0	
	自 給 率	47.2%	46.3%	0.9ポイント		
用材	製材用材	国内生産	11,615	12,875	△ 1,260	△ 9.8
		輸 入	12,982	14,744	△ 1,762	△ 12.0
		総 需 要 量	24,597	27,619	△ 3,022	△ 10.9
		自 給 率	47.2%	46.6%	0.6ポイント	
	合板用材	国内生産	4,195	4,745	△ 550	△ 11.6
		輸 入	4,724	5,729	△ 1,005	△ 17.5
		総 需 要 量	8,919	10,474	△ 1,555	△ 14.8
		自 給 率	47.0%	45.3%	1.7ポイント	
非建築用材等	国内生産	15,339	13,368	1,971	14.7	
	輸 入	25,584	30,444	△ 4,860	△ 16.0	
	総 需 要 量	40,923	43,812	△ 2,889	△ 6.6	
	自 給 率	37.5%	30.5%	7.0ポイント		
用材	パルプ・チップ用材	国内生産	4,420	4,651	△ 231	△ 5.0
		輸 入	21,644	26,927	△ 5,283	△ 19.6
		総 需 要 量	26,064	31,579	△ 5,515	△ 17.5
		自 給 率	17.0%	14.7%	2.3ポイント	
	その他用材	国内生産	1,750	1,534	216	14.1
		輸 入	62	63	△ 1	△ 1.6
		総 需 要 量	1,812	1,597	215	13.5
		自 給 率	96.6%	96.0%	0.6ポイント	
しいたけ原木	国内生産	242	251	△ 9	△ 3.6	
	輸 入	-	-	-	-	
	総 需 要 量	242	251	△ 9	△ 3.6	
	自 給 率	100.0%	100.0%	0.0ポイント		
燃料材	国内生産	8,927	6,932	1,995	28.8	
	輸 入	3,878	3,454	424	12.3	
	総 需 要 量	12,805	10,386	2,419	23.3	
	自 給 率	69.7%	66.7%	3.0ポイント		
総 数	国内生産	31,149	30,988	161	0.5	
	輸 入	43,290	50,917	△ 7,627	△ 15.0	
	総 需 要 量	74,439	81,905	△ 7,466	△ 9.1	
	自 給 率	41.8%	37.8%	4.0ポイント		
うち 用材の計	国内生産	21,980	23,805	△ 1,825	△ 7.7	
	輸 入	39,412	47,464	△ 8,052	△ 17.0	
	総 需 要 量	61,392	71,269	△ 9,877	△ 13.9	
	自 給 率	35.8%	33.4%	2.4ポイント		

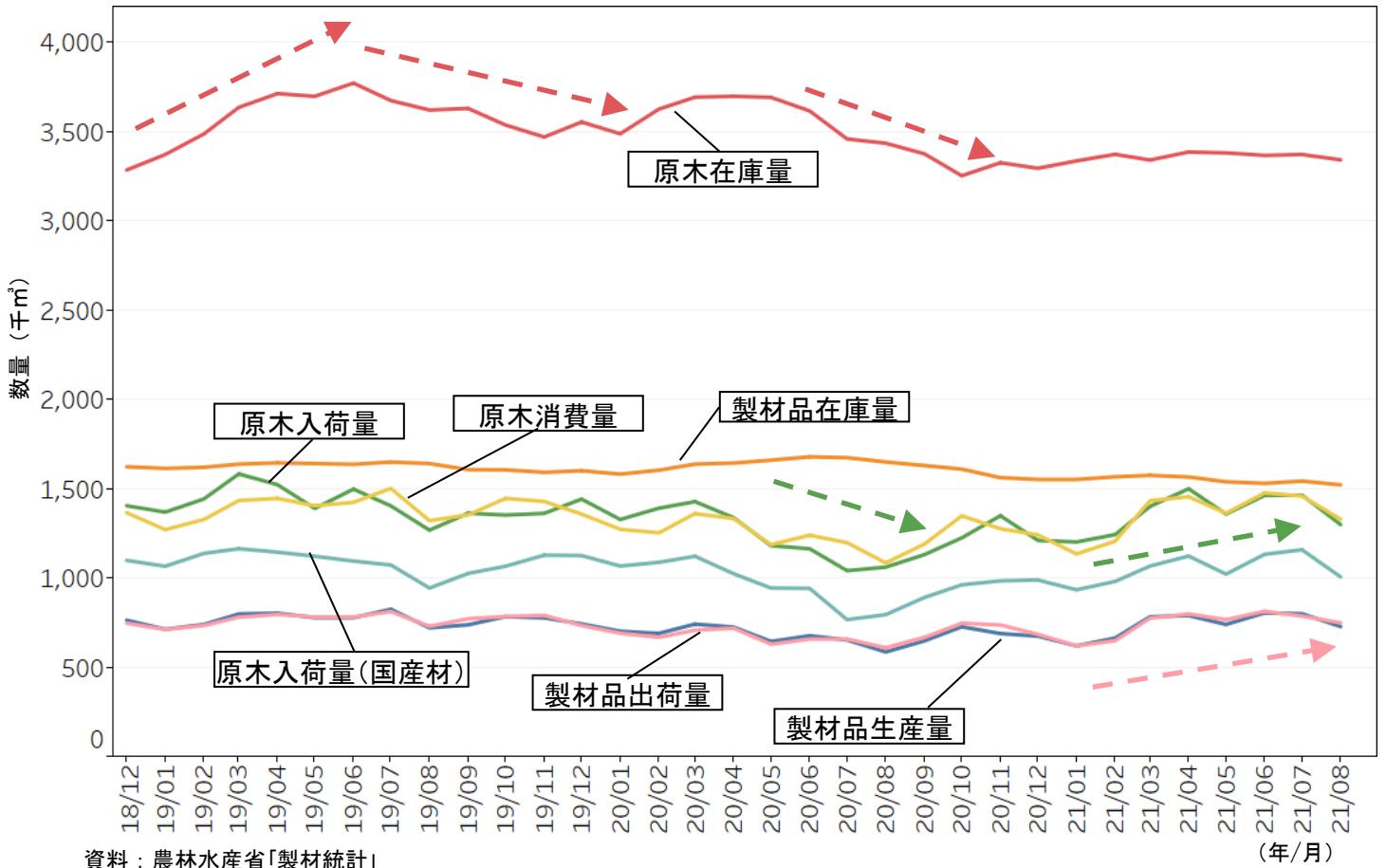
資料：林野庁「木材需給表」

注）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

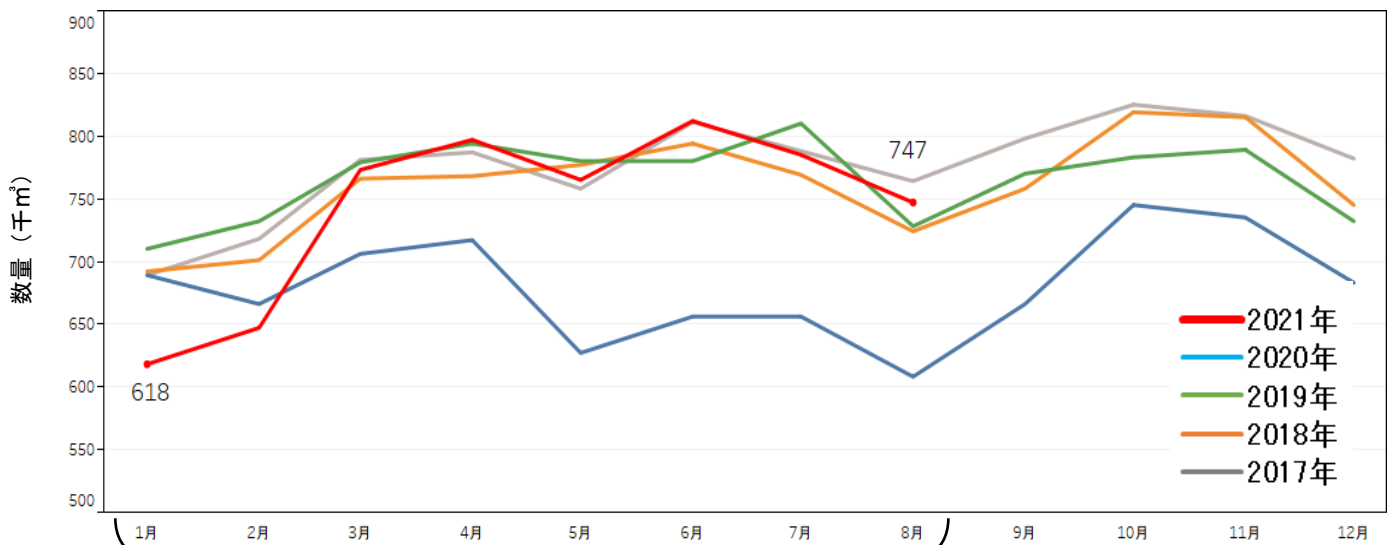
※ 令和2年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様に再集計を行った（従来は「その他用材」に計上）。

## 木材需給情報-2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 製材品の生産量及び出荷量は、2021年1月から増加傾向。コロナ感染拡大前の水準となっている。
- 原木の入荷量及び消費量においても、2021年1月から増加傾向。

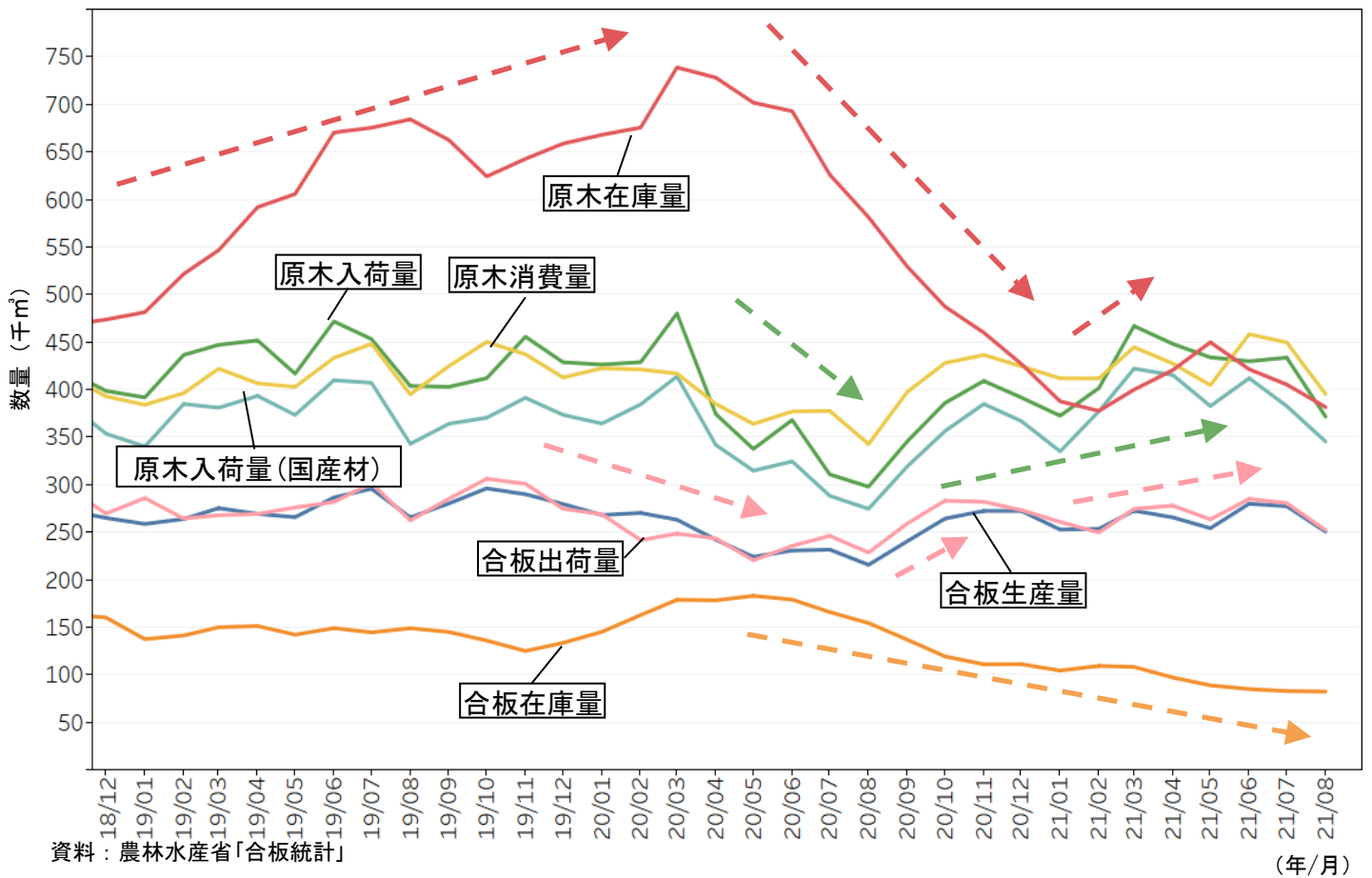


### ○製材品出荷量の月別推移（全国）

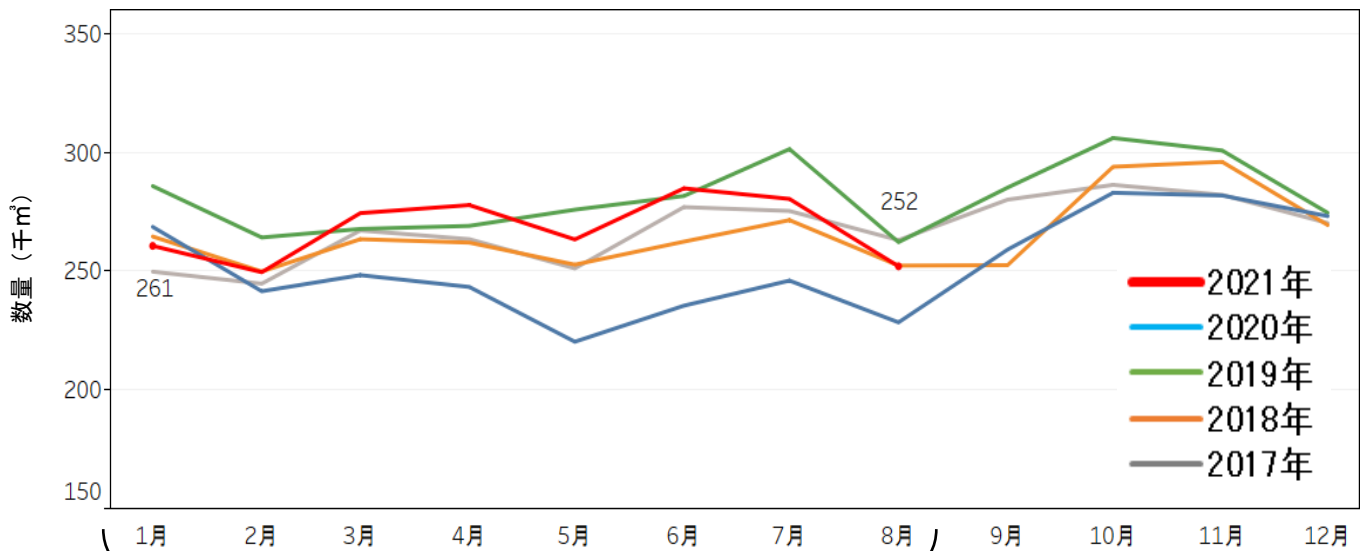


	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1～8月出荷量 伸び率	11%	5%	3%	-12%	21%
1～8月出荷量 合計(千m <sup>3</sup> )	6,096	5,991	6,113	5,325	5,944

- 合板の生産量及び出荷量は、2021年2月から増加傾向。コロナ感染拡大前の水準となっている。一方、在庫量は2020年6月以降減少傾向で推移。
- 原木の入荷量・消費量は、2020年9月以降、上昇傾向にある。

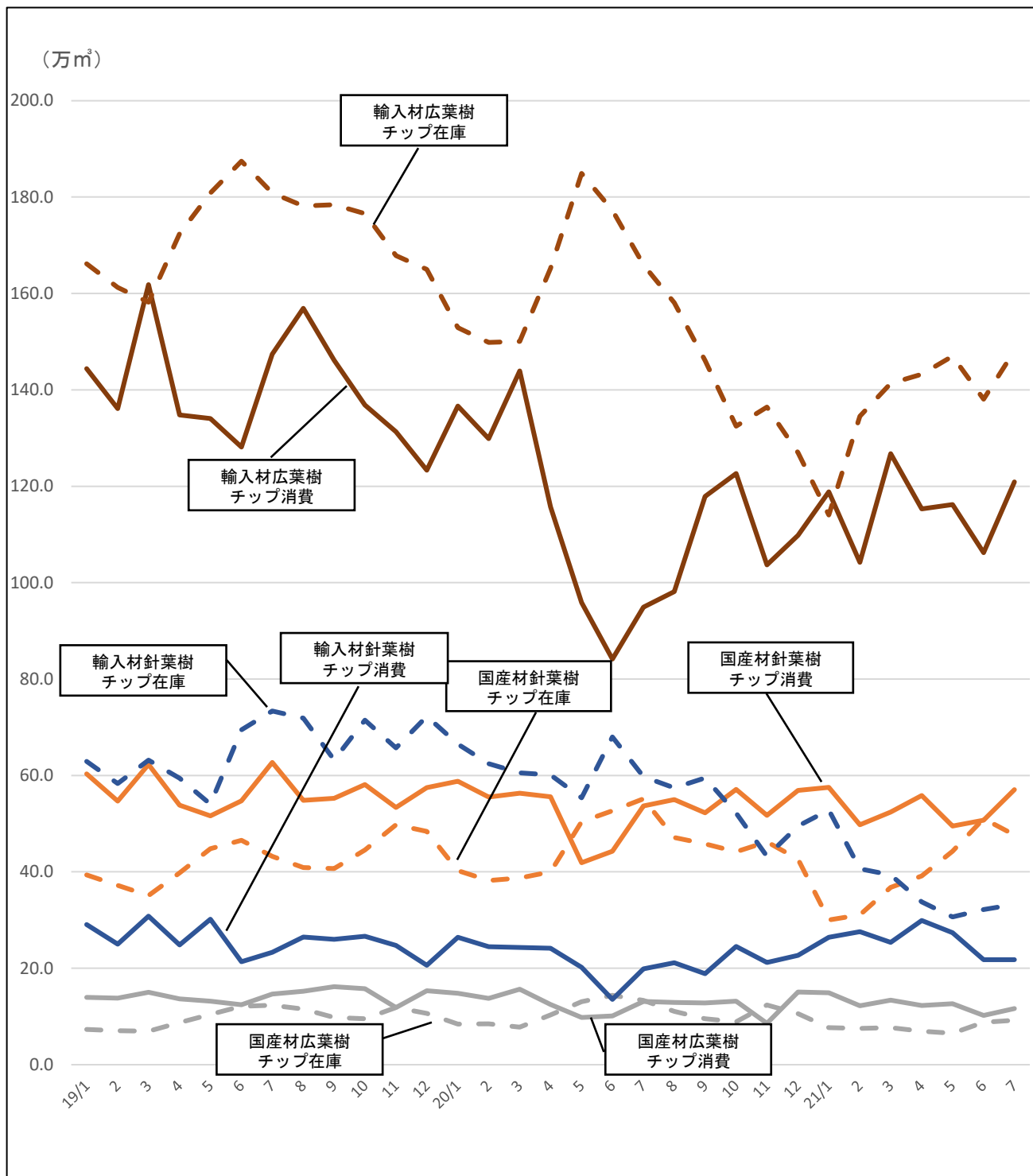


○合板出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1～8月出荷量 伸び率	5%	-5%	-8%	-15%	-3%
1～8月出荷量 合計(千m3)	2,091	2,078	2,207	1,931	2,142

- パルプ用チップの消費について、輸入広葉樹チップの消費量は2020年4月から6月まで激減した。その後は回復傾向。国産針葉樹チップの消費量は、2020年5月に大きく減少したが、その後回復した。

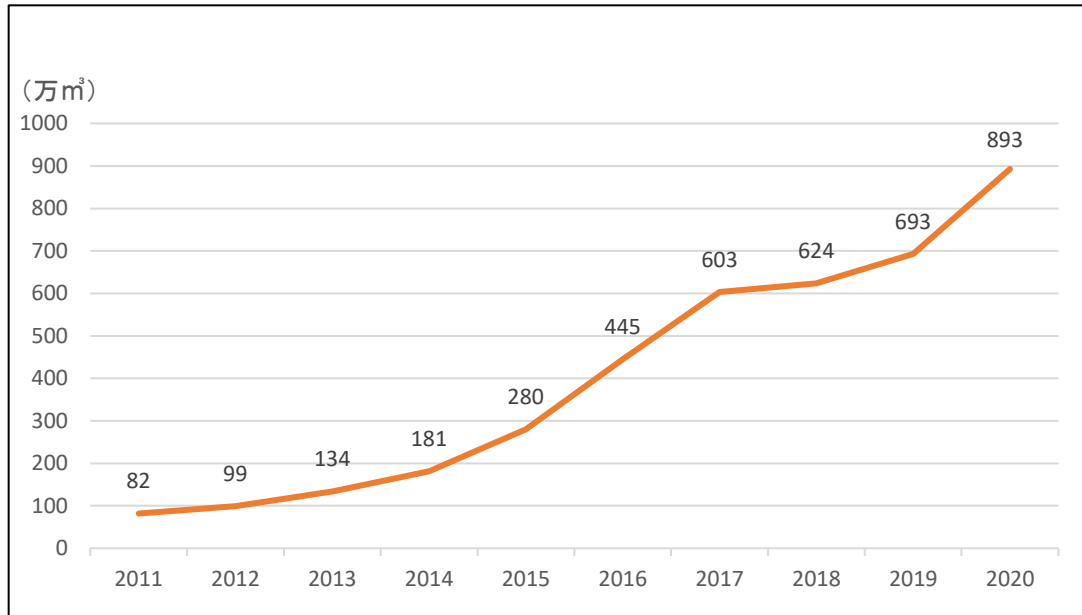


資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」



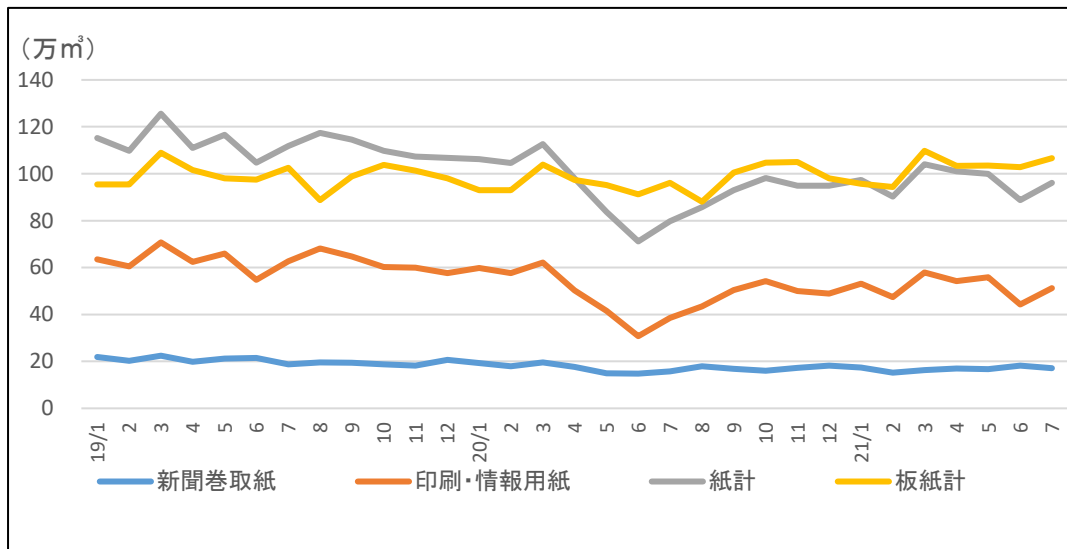
- 木質バイオマス発電向け燃料は、増加傾向が続いている。

○間伐材等由来の木質バイオマス燃料利用量



資料：木材利用課調べ(～平成26年)、林野庁「木材需給表」(平成27年～)

○紙品種別生産高



資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」

- 令和2年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は1,988万m<sup>3</sup>。

単位：千m<sup>3</sup>

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	19,882	11,615	4,195	4,072	18,037	11,663	1,845
北 海 道	2,850	1,455	563	832	2,314	46	536
青 森	894	318	327	249	831	701	63
岩 手	1,355	429	548	378	1,112	639	243
宮 城	576	167	256	153	530	478	46
秋 田	1,123	477	450	196	1,026	989	97
山 形	266	189	69	8	262	250	4
福 島	853	469	50	334	738	604	115
茨 城	423	347	4	72	387	294	36
栃 木	540	438	5	97	500	360	40
群 馬	208	132	37	39	203	145	5
埼 玉	63	30	0	33	38	25	25
千 葉	58	21	2	35	42	35	16
東 京	28	15	3	10	25	14	3
神 奈 川	11	9	0	2	10	6	1
新 潟	99	53	27	19	94	93	5
富 山	79	43	22	14	74	71	5
石 川	138	58	48	32	121	101	17
福 井	121	56	35	30	116	112	5
山 梨	144	22	48	74	116	31	28
長 野	466	171	202	93	453	91	13
岐 阜	364	234	67	63	355	196	9
静 岡	328	174	110	44	324	163	4
愛 知	208	103	85	20	205	104	3
三 重	274	168	63	43	267	130	7
滋 賀	59	16	18	25	50	41	9
京 都	141	48	39	54	122	87	19
大 阪	9	3	-	6	9	6	0
兵 庫	264	73	119	72	252	183	12
奈 良	107	88	4	15	107	69	0
和 歌 山	166	102	25	39	162	96	4
鳥 取	254	72	136	46	231	187	23
島 根	429	86	229	114	337	274	92
岡 山	339	283	31	25	326	99	13
広 島	295	131	49	115	219	115	76
山 口	228	123	31	74	194	141	34
徳 島	267	152	x	x	255	207	12
香 川	8	7	-	1	8	3	-
愛 媛	523	485	x	x	523	305	-
高 知	497	336	x	x	493	279	4
福 岡	177	149	1	27	164	124	13
佐 賀	113	91	1	21	100	62	13
長 崎	106	56	0	50	79	31	27
熊 本	964	754	131	79	923	687	41
大 分	1,014	818	171	25	1,004	824	10
宮 崎	1,879	1,772	40	67	1,839	1,739	40
鹿 児 島	572	391	31	150	497	426	75
沖 縄	2	1	-	1	0	-	2

資料：農林水産省「令和2年木材統計」

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの



- 令和元年の木材生産の都道府県別林業算出額の合計は2,294億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,575	3,075	45	-	-	2,983	500	-
青森	828	755	598	1	40	61	73	-
岩手	1,493	1,205	669	0	174	361	276	-
宮城	492	452	418	5	22	5	38	2
秋田	1,196	1,092	1,042	0	4	40	102	-
山形	271	268	252	0	5	11	2	-
福島	749	655	518	79	20	37	91	-
茨城	434	413	283	128	2	-	21	-
栃木	629	602	400	199	1	2	22	0
群馬	193	188	131	27	3	26	5	-
埼玉	58	38	26	11	0	0	20	-
千葉	58	39	33	5	0	0	16	3
東京	23	20	9	10	0	1	3	-
神奈川	15	13	7	6	0	0	2	-
新潟	124	120	119	0	0	0	4	0
富山	75	71	70	0	1	0	4	-
石川	136	118	92	4	7	2	19	0
福井	102	99	95	3	1	-	4	-
山梨	98	80	22	13	12	28	15	-
長野	524	505	75	109	28	273	10	-
岐阜	540	529	304	203	4	12	10	-
静岡	370	362	162	195	2	2	7	0
愛知	257	255	137	101	0	14	2	0
三重	367	362	151	208	1	-	4	-
滋賀	53	43	29	14	0	-	9	1
京都	128	108	78	26	1	0	17	3
大阪	4	4	2	2	0	-	0	0
兵庫	244	236	143	87	1	0	7	0
奈良	191	191	86	103	0	-	0	-
和歌山	198	193	107	84	0	-	3	2
鳥取	233	216	159	53	4	-	17	-
島根	423	357	273	65	19	-	66	-
岡山	493	473	86	382	5	0	13	2
広島	326	277	113	150	14	0	49	-
山口	247	218	156	61	1	-	28	1
徳島	325	312	249	62	0	-	13	0
香川	7	5	1	4	0	-	0	2
愛媛	608	608	284	317	7	-	0	0
高知	592	581	290	285	6	-	10	1
福岡	223	212	146	64	2	-	10	1
佐賀	157	149	90	59	0	-	8	0
長崎	114	91	31	59	0	-	23	-
熊本	1,322	1,289	931	354	4	-	22	8
大分	1,387	1,367	1,125	242	0	-	7	6
宮崎	2,315	2,282	2,142	136	5	-	32	-
鹿児島	737	656	563	88	1	-	65	16
沖縄	2	0	-	-	-	-	2	-
合計	22,940	21,187	12,743	4,005	394	3,859	1,649	48

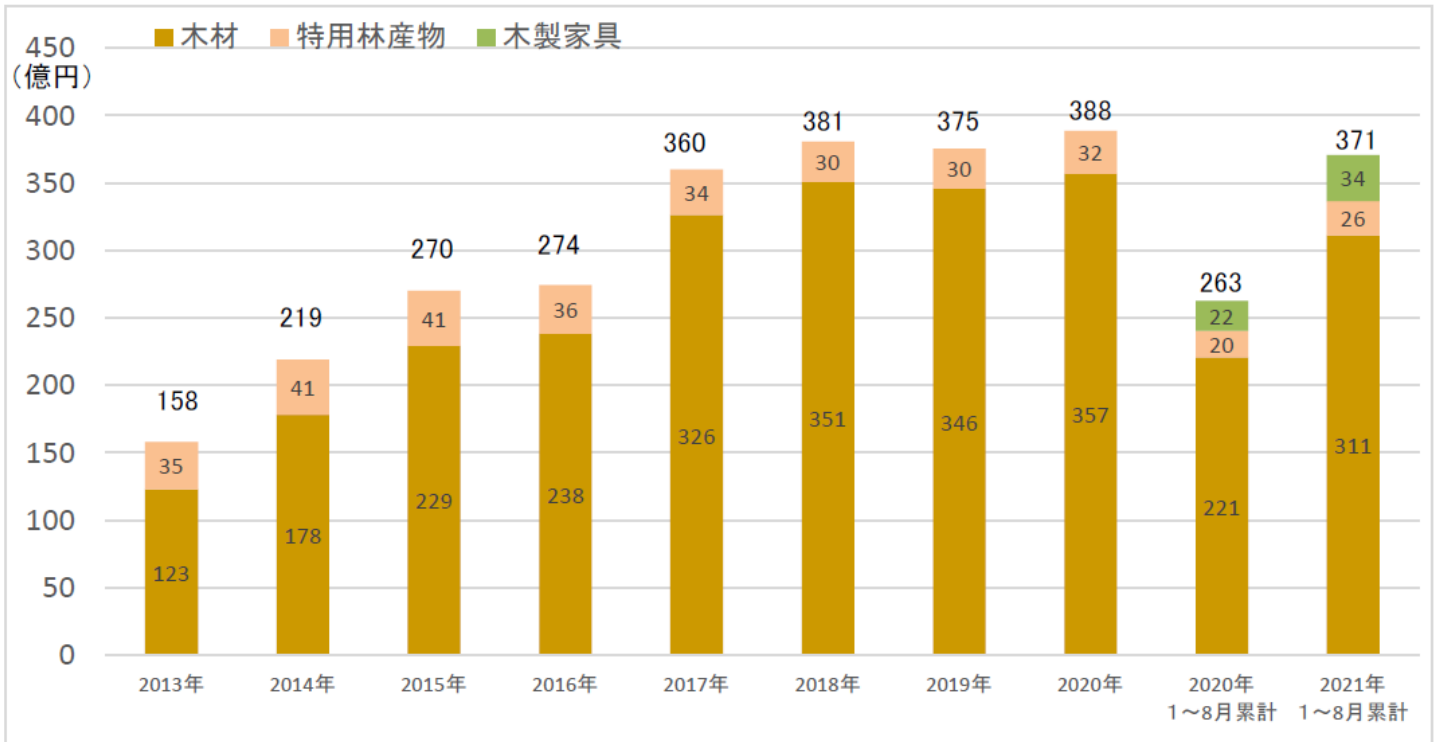
資料：農林水産省「令和元年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

- 8月の林産物の輸出額は37億円（前年同月比111%）となった。内訳としては木材が30億円（同106%）、特用林産物が2.6億円（同126%）、木製家具が4.5億円（同155%）となった。
- 8月までの累計は、371億円（前年同期比141%）となった。

## ○林産物輸出の推移



資料：財務省貿易統計

※特用林産物のうち、きのこ類は、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、きのこ類以外は、ロジン、植物性ろう等を計上。

※定義見直しにより、2021年1月より品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を林産物に追加。

※月別の累計は追加品目を含む値

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

## ○林産物の月別輸出額

(億円)

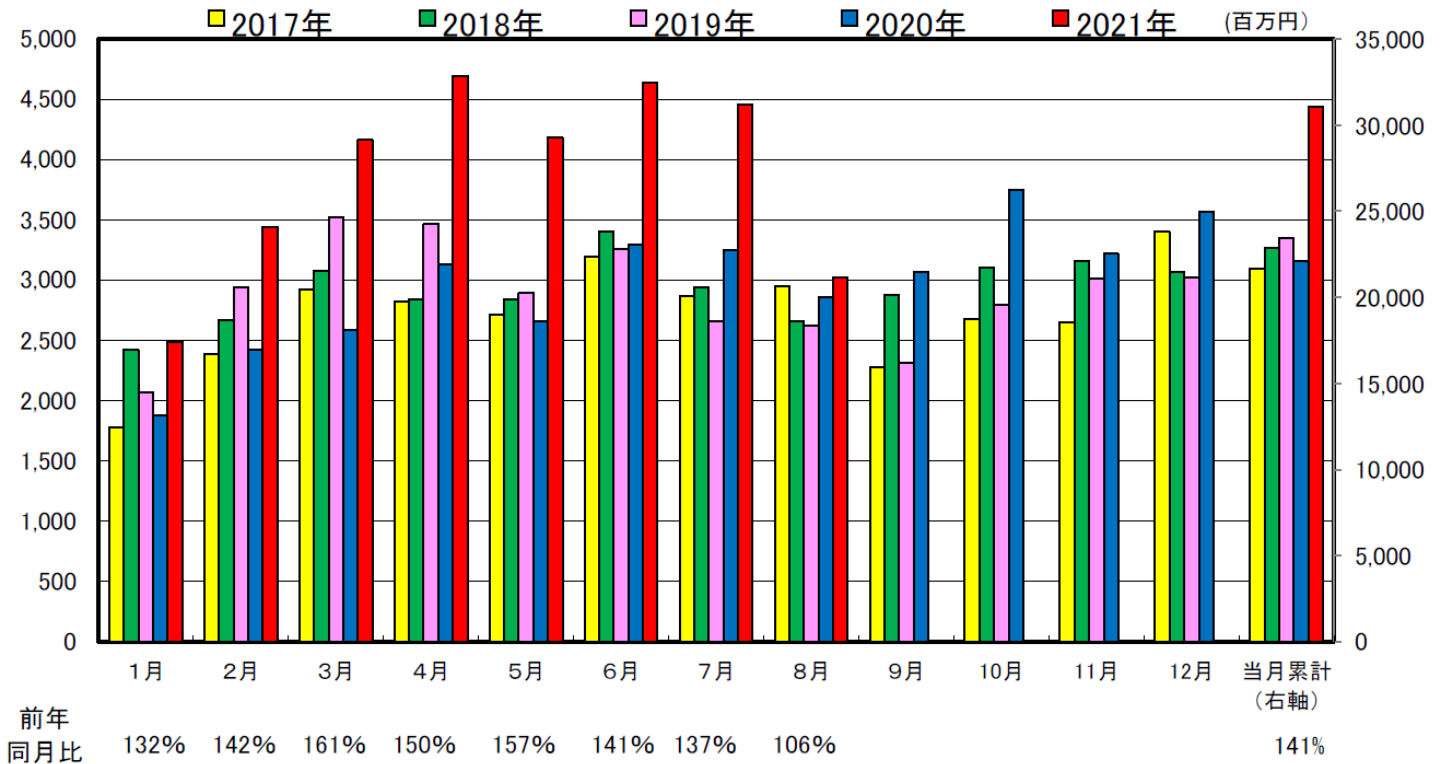
	2020年				2021年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	24	19	3	2	31	131%	122%	25	3	3
2月	31	24	3	4	41	135%	114%	34	4	3
3月	32	26	3	3	51	159%	123%	42	4	5
4月	37	31	3	3	55	150%	134%	47	3	5
5月	31	27	2	2	49	156%	145%	42	3	4
6月	37	33	2	3	54	144%	137%	46	3	5
7月	37	32	2	3	52	140%	162%	45	3	4
8月	34	29	2	3	37	111%	116%	30	3	5
9月	37	31	3	4						
10月	46	37	3	5						
11月	40	32	4	4						
12月	44	36	3	5						
1~8月累計	263	221	20	22	371	141%	132%	311	26	34

資料：財務省貿易統計

※数値は追加品目を含む値

- 令和3年8月の輸出額は30.3億円（前年同月比106%）となった。1～8月までの累計は311億円（前年同月比141%）となった。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（累計：主な国別・品目別）

輸出先	単月(8月)					累計(1~8月)				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	1,218	87%	824 77%	108 72%	56 176%	15,013	143%	11,824 147%	1,021 95%	388 213%
韓国	261	116%	136 106%	49 85%	2 741%	2,518	122%	1,458 112%	449 106%	27 213%
台湾	195	141%	120 191%	49 215%	0 -	1,623	114%	972 132%	399 119%	17 147%
米国	326	95%	0 -	205 80%	0 -	3,538	173%	0 -	2,550 195%	7 1214%
フィリピン	747	145%	0 -	237 300%	441 108%	6,049	154%	0 -	1,409 212%	4,301 140%
その他	279	120%	52 208%	27 144%	5 89%	2,352	112%	372 133%	292 99%	57 147%
総計	3,025	106%	1,131 88%	675 115%	504 113%	31,093	141%	14,626 141%	6,120 149%	4,797 145%

資料：財務省貿易統計  
 ※貿易統計の第44類を集計  
 ※四捨五入により、数値が合わないことがある

## 林産物輸出入情報-3 木材輸入額

- 2021年8月の木材輸入額は、前月比▲1%、前年同月比+46%の1,047億円となった。国別に、前月比で見ると、中国が+9%、米国が+21%増加する一方、ベトナムが▲8%、インドネシアが▲6%、マレーシアが▲23%減少した。
- 前年同月比で見ると、中国が+62%、ベトナムが+34%、インドネシアが+39%、米国が+51%、カナダが+194%増加した。

(単位:億円)

年 国名	2020年 (1月～ 12月)	月別金額					累計金額			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
世界計	9,430	1,061	1,047	▲1%	+46%	+7%	6,544	7,420	+13%	▲8%
E U	1,328	137	137	▲0%	+9%	+6%	954	917	▲4%	▲10%
(フィンランド)	416	42	49	+17%	+30%	+10%	296	296	+0%	▲8%
(スウェーデン)	255	32	31	▲3%	+32%	+46%	193	199	+3%	+4%
中国	1,317	140	152	+9%	+62%	+30%	886	1,011	+14%	▲0%
ベトナム	978	112	103	▲8%	+34%	+20%	656	792	+21%	+11%
フィリピン	853	96	91	▲5%	+11%	+7%	503	714	+42%	▲1%
インドネシア	845	92	87	▲6%	+39%	+5%	615	616	+0%	▲9%
米国	766	67	80	+21%	+51%	+11%	551	584	+6%	▲4%
カナダ	725	163	164	+0%	+194%	+92%	492	909	+85%	+25%
マレーシア	661	68	53	▲23%	+0%	▲21%	474	494	+4%	▲20%
ロシア	448	49	60	+24%	+137%	+45%	342	333	▲3%	▲15%
その他	1,508	138	121	▲12%	+35%	▲43%	1,072	1,051	▲2%	▲33%
我が国の総輸入額	678,371	69,202	72,423	+5%	▲31%	+15%	450,234	530,443	+18%	+1%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.39%	1.53%	1.45%				1.45%	1.40%		

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

2：EUに英国は含まない。

3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2021年8月の丸太輸入量は、前月比+13%、前年同月比+12%の24万m<sup>3</sup>となった。国別に、前月比で見ると、カナダ（前年輸入量に占めるシェア12%）が+12%、ニュージーランド（同12%）が+142%増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが+111%、ニュージーランドが+11%増加する一方、米国が▲10%減少した。

(単位:千m<sup>3</sup>)

材種 国名	年 2020年 (1月～ 12月)	月別数量					累計数量			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
合計	[100%] 2,301	[100%] 215	[100%] 243	+ 13%	+ 12%	▲ 10%	[100%] 1,669	[100%] 1,831	+ 10%	▲ 14%
米材	[80%] 1,852	[84%] 182	[79%] 192	+ 6%	+ 21%	▲ 7%	[79%] 1,320	[85%] 1,564	+ 18%	▲ 6%
米国	[69%] 1,579	[49%] 105	[44%] 106	+ 1%	▲ 10%	▲ 16%	[68%] 1,139	[55%] 1,004	▲ 12%	▲ 5%
カナダ	[12%] 272	[36%] 77	[35%] 86	+ 12%	+ 111%	+ 5%	[11%] 181	[31%] 560	+ 209%	▲ 7%
南洋材	[4%] 82	[4%] 8	[0%] 0	▲ 98%	▲ 99%	▲ 99%	[4%] 70	[1%] 14	▲ 80%	▲ 86%
インドネシア	[0%] 0	-	-	-	-	-	[0%] 0	-	▲ 100%	▲ 100%
マレーシア	[1%] 28	[4%] 8	[0%] 0	▲ 99%	▲ 98%	▲ 99%	[2%] 28	[0%] 8	▲ 71%	▲ 68%
パプアニューギニア	[2%] 53	-	-	-	▲ 100%	▲ 100%	[2%] 41	[0%] 6	▲ 86%	▲ 92%
北洋材	[3%] 62	[3%] 5	[1%] 2	▲ 70%	+ 19%	+ 411%	[3%] 55	[1%] 27	▲ 51%	▲ 70%
ニュージーランド材	[12%] 284	[9%] 20	[20%] 48	+ 142%	+ 11%	+ 19%	[12%] 207	[12%] 211	+ 2%	▲ 14%
欧州材	[1%] 14	[0%] 1	[0%] 1	+ 63%	+ 143%	+ 41%	[1%] 12	[1%] 11	▲ 7%	▲ 31%
EU 計	-	[0%] 1	[0%] 1	+ 60%	+ 131%	+ 34%	[1%] 12	[1%] 11	▲ 8%	▲ 32%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	-	▲ 100%	▲ 100%	▲ 100%	[0%] 1	[0%] 1	▲ 19%	▲ 58%
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	+ 203%	+ 363%	+ 320%	[0%] 1	[0%] 1	▲ 4%	+ 7%
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	+ 88%	+ 368%	+ 116%	[0%] 2	[0%] 2	▲ 22%	+ 61%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7カ国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

- 2021年8月の製材輸入量は、前月比+2%、前年同月比+7%の43万m<sup>3</sup>となった。国別に、前月比で見ると、ロシア（前年輸入量に占めるシェア16%）が+16%増加する一方、EU（同47%）が▲3%、カナダ（同24%）が▲12%減少した。EUの前月比減は5ヶ月ぶり、カナダの前月比減は7ヶ月ぶりのこと。
- 前年同月比で見ると、EUが▲19%減少する一方、カナダが+54%、ロシアが+43%増加した。

(単位:千m<sup>3</sup>)

材種 国名	年 2020年 (1月~ 12月)	月別数量					累計数量			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
合計	[100%] 4,933	[100%] 425	[100%] 433	+ 2%	+ 7%	▲ 12%	[100%] 3,598	[100%] 3,092	▲ 14%	▲ 21%
米材	[28%] 1,372	[32%] 137	[28%] 120	▲ 12%	+ 42%	▲ 16%	[26%] 946	[30%] 925	▲ 2%	▲ 19%
米国	[4%] 192	[2%] 10	[2%] 9	▲ 9%	▲ 26%	▲ 53%	[4%] 144	[3%] 87	▲ 40%	▲ 47%
カナダ	[24%] 1,180	[30%] 126	[26%] 111	▲ 12%	+ 54%	▲ 10%	[22%] 802	[27%] 838	+ 4%	▲ 14%
南洋材	[1%] 60	[1%] 4	[1%] 2	▲ 40%	▲ 43%	▲ 68%	[1%] 42	[1%] 35	▲ 17%	▲ 34%
インドネシア	[0%] 20	[0%] 2	[0%] 1	▲ 41%	▲ 18%	▲ 48%	[0%] 15	[0%] 12	▲ 16%	▲ 21%
マレーシア	[1%] 37	[1%] 2	[0%] 1	▲ 46%	▲ 58%	▲ 79%	[1%] 26	[1%] 21	▲ 18%	▲ 41%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	+ 194%	皆増
北洋材	[16%] 812	[15%] 65	[18%] 76	+ 16%	+ 43%	+ 6%	[17%] 614	[16%] 500	▲ 19%	▲ 20%
ニュージーランド材	[1%] 51	[1%] 5	[2%] 8	+ 41%	+ 45%	+ 24%	[1%] 34	[1%] 38	+ 12%	▲ 16%
チリ材	[4%] 210	[3%] 12	[7%] 29	+ 132%	+ 46%	+ 24%	[4%] 152	[4%] 130	▲ 14%	▲ 38%
欧州材	[48%] 2,384	[46%] 195	[44%] 190	▲ 3%	▲ 18%	▲ 20%	[49%] 1,779	[46%] 1,427	▲ 20%	▲ 21%
EU計	[47%] 2,339	[45%] 190	[42%] 184	▲ 3%	▲ 19%	▲ 21%	[48%] 1,745	[45%] 1,389	▲ 20%	▲ 22%
(スウェーデン)	[16%] 787	[17%] 71	[15%] 65	▲ 8%	▲ 10%	+ 7%	[17%] 599	[16%] 487	▲ 19%	▲ 3%
(フィンランド)	[16%] 786	[14%] 58	[16%] 68	+ 17%	▲ 10%	▲ 17%	[16%] 568	[15%] 471	▲ 17%	▲ 23%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	▲ 94%	▲ 84%	▲ 97%	[0%] 1	[0%] 1	+ 13%	▲ 53%
中国	[1%] 32	[1%] 5	[1%] 6	+ 29%	+ 93%	+ 137%	[1%] 22	[1%] 31	+ 41%	+ 40%
その他	[0%] 11	[0%] 1	[0%] 1	+ 21%	▲ 6%	▲ 17%	[0%] 8	[0%] 6	▲ 32%	▲ 45%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7カ国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。



- 2021年8月の合板輸入量は、前月比▲10%、前年同月比+13%の14万m<sup>3</sup>となった。国別に、前月比で見ると、インドネシア（前年輸入量に占めるシェア42%）が+1%増加する一方、マレーシア（同シェア42%）が▲26%減少した。
- 前年同月比で見ると、インドネシアが+4%増加し、マレーシアが▲1%減少した。

(単位:千m<sup>3</sup>)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月~ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 1,660	[100%] 160	[100%] 143	▲10%	+13%	▲7%	[100%] 1,189	[100%] 1,207	+1%	▲7%	
マレーシア	[42%] 704	[46%] 74	[38%] 55	▲26%	▲1%	▲12%	[42%] 495	[45%] 548	+11%	▲7%	
インドネシア	[42%] 702	[36%] 57	[40%] 58	+1%	+4%	▲16%	[44%] 518	[37%] 452	▲13%	▲11%	
ベトナム	[8%] 134	[10%] 16	[12%] 18	+7%	+108%	+45%	[8%] 93	[10%] 120	+28%	+37%	
中国	[6%] 106	[7%] 12	[9%] 12	+7%	+96%	+37%	[6%] 74	[6%] 77	+5%	▲9%	
EU	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	+1%	▲28%	▲29%	[0%] 4	[0%] 4	+10%	▲16%	
その他	[1%] 9	[0%] 0	[0%] 1	+21%	▲59%	▲58%	[1%] 6	[0%] 5	▲21%	▲54%	

注1：輸入統計品目表第4412.10号111~299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

注2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

注4：EUに英国は含まない。

- 2021年8月の木材チップ輸入量は、前月比▲5%、前年同月比+44%の87万トンとなった。国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア35%）が▲7%、オーストラリア（同16%）が▲14%、チリ（同15%）が▲52%減少した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが+39%、オーストラリアが+54%増加した。

(単位:千トン)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月~ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 9,491	[100%] 915	[100%] 867	▲5%	+44%	▲26%	6,384	7,346	+15%	▲13%	
ベトナム	[35%] 3,306	[40%] 368	[39%] 342	▲7%	+39%	+11%	2,096	2,729	+30%	+11%	
オーストラリア	[16%] 1,476	[15%] 135	[13%] 116	▲14%	+54%	▲49%	1,046	1,333	+28%	▲17%	
チリ	[15%] 1,419	[15%] 136	[8%] 65	▲52%	+5%	▲62%	1,085	770	▲29%	▲37%	
南アフリカ共和国	[8%] 739	[10%] 96	[7%] 62	▲35%	+93%	▲49%	487	621	+28%	▲34%	
米国	[7%] 631	[6%] 51	[14%] 118	+132%	+133%	+41%	412	586	+42%	+10%	
その他	[20%] 1,920	[14%] 130	[19%] 163	+26%	+22%	▲37%	1,257	1,307	+4%	▲24%	

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

注2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2021年8月の集成材輸入量は、前月比▲5%、前年同月比▲2%の8.4万m<sup>3</sup>となった。構造用集成材に限ると、前月比▲6%、前年同月比▲7%の7.2万m<sup>3</sup>となった。国別に、前月比で見ると、EU（前年輸入量に占めるシェア82%）が▲12%減少する一方、ロシア（同8%）が+41%、中国（同6%）が+23%増加した。EUの国別内訳では、フィンランド（同36%）が▲1%、ルーマニア（同19%）が▲20%、オーストリア（同13%）が▲23%減少した。
- 前年同月比で見ると、EUが▲13%減少する一方、ロシアが+45%、中国が+64%増加した。

(単位:千m<sup>3</sup>)

年	2020年 (1月～ 12月)	月別数量					累計数量			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 1,022	[100%] 88	[100%] 84	▲5%	▲2%	▲3%	[100%] 728	[100%] 622	▲15%	▲4%
うち 構造用集成材	[100%] 910	[100%] 76	[100%] 72	▲6%	▲7%	▲6%	[100%] 649	[100%] 543	▲16%	▲3%
EU	[82%] 835	[80%] 70	[74%] 62	▲12%	▲13%	▲10%	[81%] 592	[78%] 485	▲18%	▲5%
うち 構造用集成材	[89%] 808	[89%] 68	[83%] 60	▲11%	▲13%	▲11%	[88%] 571	[86%] 469	▲18%	▲4%
フィンランド	[36%] 372	[36%] 32	[38%] 32	▲1%	+16%	▲12%	[36%] 264	[38%] 237	▲10%	+6%
うち 構造用集成材	[41%] 369	[41%] 32	[43%] 31	▲1%	+15%	▲12%	[40%] 261	[43%] 234	▲10%	+5%
ルーマニア	[19%] 198	[16%] 14	[13%] 11	▲20%	▲43%	▲6%	[19%] 139	[14%] 90	▲35%	▲15%
うち 構造用集成材	[21%] 188	[17%] 13	[15%] 11	▲17%	▲43%	▲7%	[20%] 130	[15%] 84	▲36%	▲15%
オーストリア	[13%] 132	[15%] 13	[12%] 10	▲23%	▲1%	▲2%	[13%] 92	[14%] 84	▲9%	▲4%
うち 構造用集成材	[13%] 120	[16%] 12	[13%] 9	▲25%	▲3%	▲2%	[13%] 82	[14%] 77	▲6%	+2%
ロシア	[8%] 78	[6%] 6	[9%] 8	+41%	+45%	+11%	[8%] 57	[8%] 52	▲8%	▲8%
うち 構造用集成材	[7%] 68	[6%] 5	[10%] 7	+56%	+40%	+10%	[8%] 51	[8%] 45	▲12%	▲6%
中国	[6%] 56	[9%] 8	[11%] 9	+23%	+64%	+110%	[6%] 42	[8%] 49	+18%	+41%
うち 構造用集成材	[4%] 34	[5%] 4	[7%] 5	+21%	+31%	+89%	[4%] 26	[5%] 29	+8%	+54%
その他	[5%] 53	[5%] 5	[5%] 4	▲6%	+22%	▲24%	[5%] 37	[6%] 35	▲6%	▲16%
うち 構造用集成材	[0%] 1	-	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	▲88%	▲81%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.94号120、190、第4412.99号120、130、190と第4418.91号291、第4418.99号231、232、239（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

- 2021年8月の木質ペレット輸入量は、前月比▲17%、前年同月比+17%の24万トンとなった。国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア58%）が▲10%、カナダ（同29%）が▲38%減少した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが+1%、カナダが+10%増加した。

(単位:千トン)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月～ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量		[100%] 2,028	[100%] 293	[100%] 244	▲17%	+17%	+80%	[100%] 1,331	[100%] 1,947	+46%	+90%
ベトナム		[58%] 1,169	[49%] 143	[53%] 128	▲10%	+1%	+81%	[59%] 780	[50%] 983	+26%	+84%
カナダ		[29%] 593	[42%] 123	[31%] 76	▲38%	+10%	+80%	[30%] 405	[37%] 712	+76%	+77%
マレーシア		[8%] 160	[4%] 11	[4%] 10	▲10%	▲16%	+494%	[9%] 114	[5%] 101	▲12%	+351%
オーストラリア		[2%] 51	-	-	-	-	▲100%	[0%] 0	47	+67,044%	+21%
タイ		[1%] 12	-	-	-	▲100%	▲100%	[1%] 11	-	▲100%	▲100%
その他		[2%] 44	[6%] 17	[12%] 30	+83%	+7,613%	+6,251%	[2%] 21	[5%] 105	+401%	+3,508%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

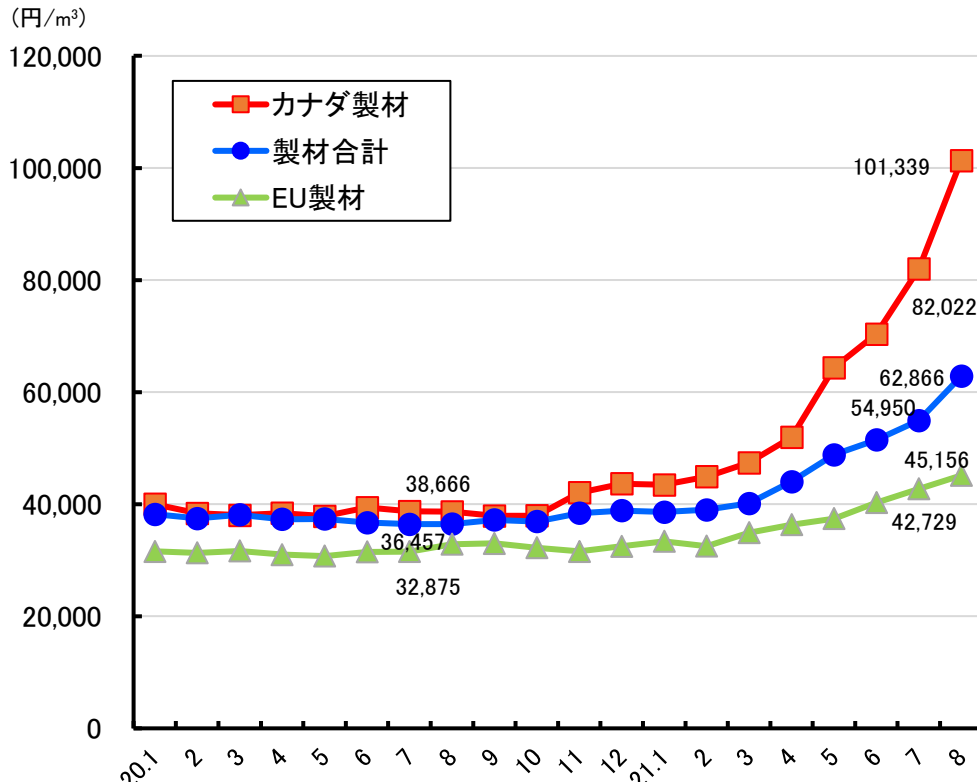
2：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

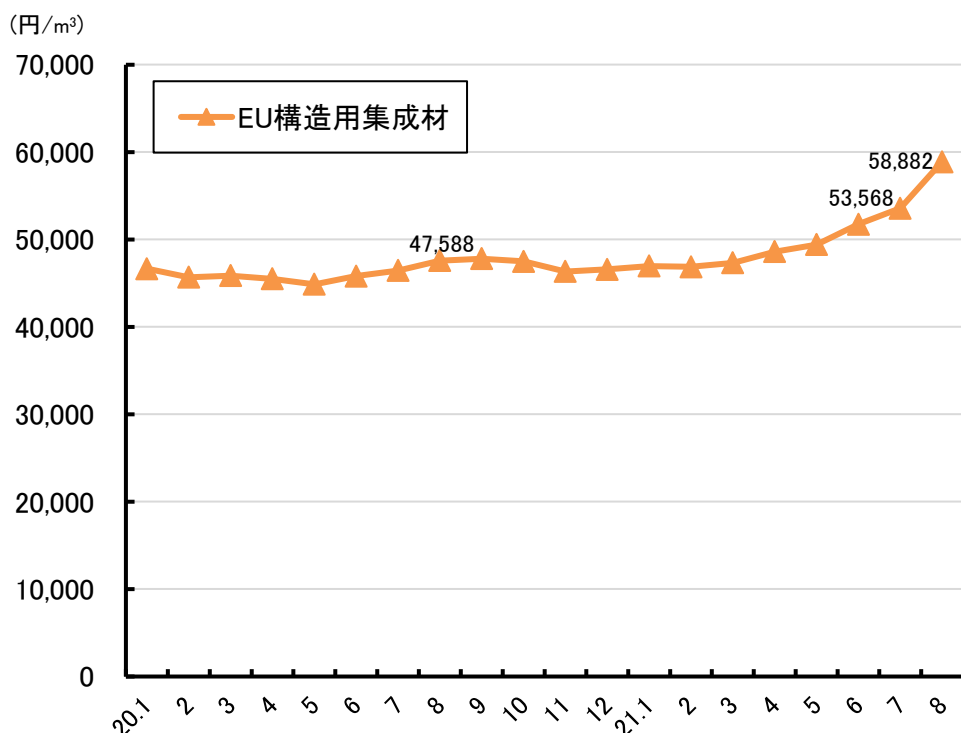
- 本年8月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比+14%増の62,866円/m<sup>3</sup>（前年同月比+72%）。うち、カナダの製材は、前月比+24%増の101,339円/m<sup>3</sup>（前年同月比+162%）、EUの製材は、前月比+6%増の45,156円/m<sup>3</sup>（前年同月比+37%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+10%増の58,882円/m<sup>3</sup>（前年同月比+24%）。

○製材の輸入平均単価



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

○構造用集成材の輸入平均単価



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

資料：財務省貿易統計

- 2020年の食用きのこ類の生産量は46万2,277tで、前年に比べ6,588t（1.4%）増加した。
- たけのこの生産量は2万6,449tで、前年に比べ4,164t（18.7%）増加した。
- 木炭の生産量は1万2,925tで、前年に比べ1,468t（10.2%）減少した。

○きのこ類

単位：t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2011	23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32

注：まつたけの昭和47年までの生産量は、『農林省統計表』による。

○その他食品

単位：t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017

注：くりの平成22年～令和2年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかさ	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m <sup>3</sup>	t	t	t	t	層積m <sup>3</sup>	t	kl	千本、t	千本、t	t	t	kl	kl
2011	23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,925	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151

注：1 木炭、薪の昭和47年までの生産量は『農林省統計表』による。  
 2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。  
 3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。  
 4 しきみ、さかさの単位を平成22年より千本からtに変更した。

資料：特用林産基礎資料

## 特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 令和元年のきのこ類の林業産出額は、前年に比べ86.4億円減少し、2,170.2億円（対前年比3.8%減少）となった。
- 薪炭の林業産出額は、前年に比べ2.7億円増加し、58.1億円（対前年比4.9%増加）となった。

（単位：億円）

	H27	H28	H 29	H30	R元
栽培きのこ類	2,105.2	2,213.9	2,200.8	2,256.6	2,170.2
薪炭	53.1	54.9	54.4	55.4	58.1

資料：農林水産省「令和元年林業産出額」



## 特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 令和2年のきのこ類の輸出量は47トン（対前年比61.5%減少）、輸入量は29,958トン（対前年比8.9%減少）。
- 令和2年の木炭の輸出量は439トン（対前年比13.1%減少）、輸入量は79,739トン（対前年比44.6%減少）。

品目	単位	H28		H29		H30		R元		R2	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	30	5,134	26	5,050	24	4,998	33	4,869	33	4,354
生しいたけ	トン	...	2,015	...	2,108	...	1,942	...	1,835	...	1,785
なめこ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
えのきたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ひらたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ぶなしめじ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
まいたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
エリンギ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きくらげ類	トン	66	24,112	28	24,735	46	26,696	89	25,320	14	23,190
まつたけ	トン	...	981	...	787	...	798	...	849	...	629
くり	トン	...	10,500	...	10,837	...	9,781	...	9,019	...	7,371
くるみ	トン	...	51,450	...	57,536	...	56,389	...	52,236	...	56,478
たけのこ	トン	...	168,578	...	172,499	...	167,868	...	157,296	...	142,544
ねまがりたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
わさび	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
おうれん	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きはだ皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
木ろう	トン	8	...	14	...	3	19	7	10	4	9
生うるし	kg	...	43,324	...	40,925	...	35,879	...	36,254	...	30,165
つばき油	kl	...	314	...	154	...	177	...	180	...	220
竹皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹材	千束	0	256	...	244	1	251	0	215	0	194
桐材	m <sup>3</sup>	...	11,707	...	12,527	...	10,750	...	10,099	...	9,726
木炭	トン	616	146,538	521	141,662	442	144,462	460	143,953	439	79,739
竹炭	トン	1	7,689	...	8,061	...	8,744	...	9,414	12	7,605
木酢液	kl	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹酢液	kl	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
薪	千層積m <sup>3</sup>	1	1	753	351	833	476	788	1,830	468	2,326
オガライト	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
オガ炭	トン	...	56,525	...	56,135	...	53,679	...	54,183	...	44,499
煉炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
豆炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

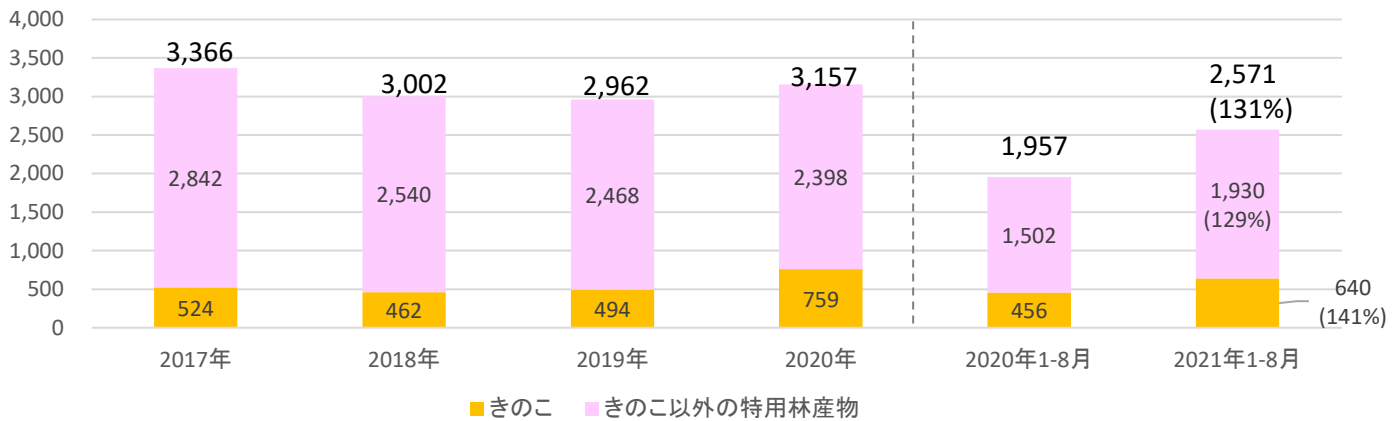
資料：特用林産基礎資料

「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

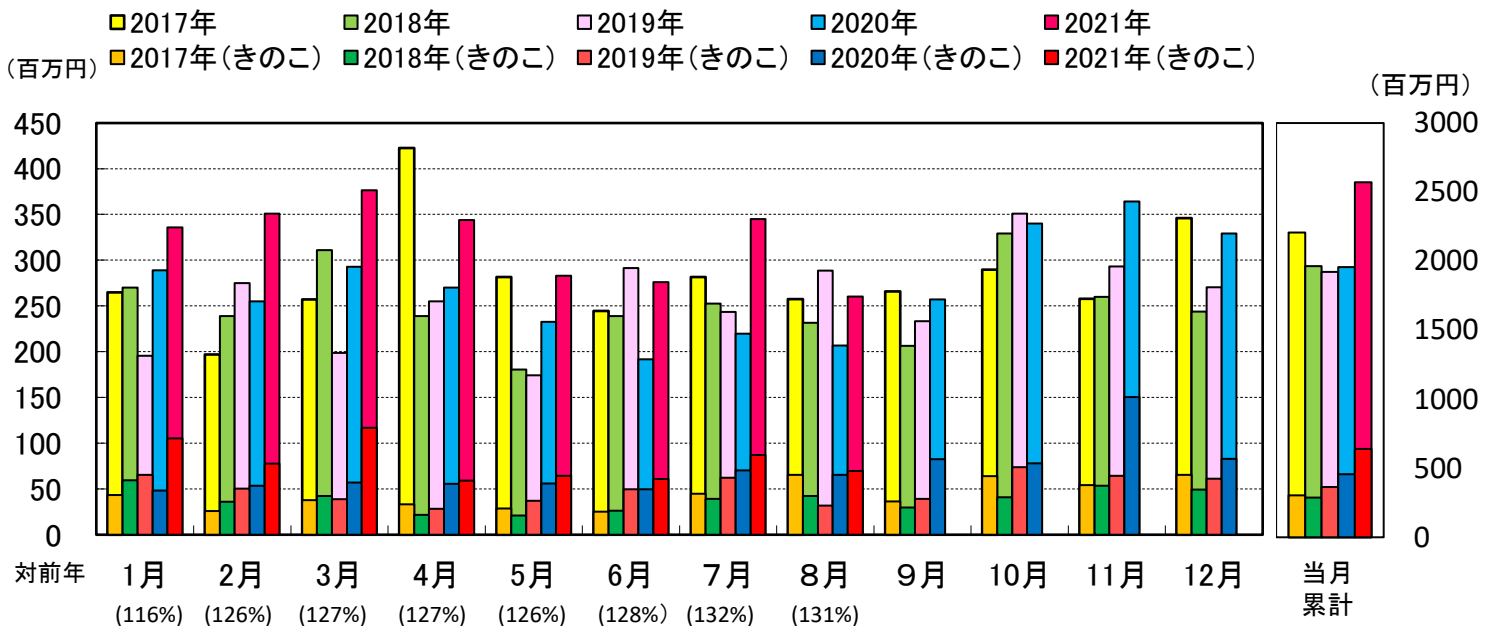
- 8月末までの特用林産物輸出額は2,571百万円（前年同期比131%、対前々年同期比139%）となった。  
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は、640百万円（対前年同期比141%、対前々年同期比219%）、きのこ以外は、1,930百万円（対前年同期比129%、対前々年同期比124%）となった。
- 8月の輸出額は260百万円（対前年同月比126%、対前々年同月比90%）となった。  
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は70百万円（対前年同月比106%、対前々年同月比220%）、きのこ以外の特用林産物は191百万円（対前年同月135%、対前々年同月比74%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）

（百万円）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



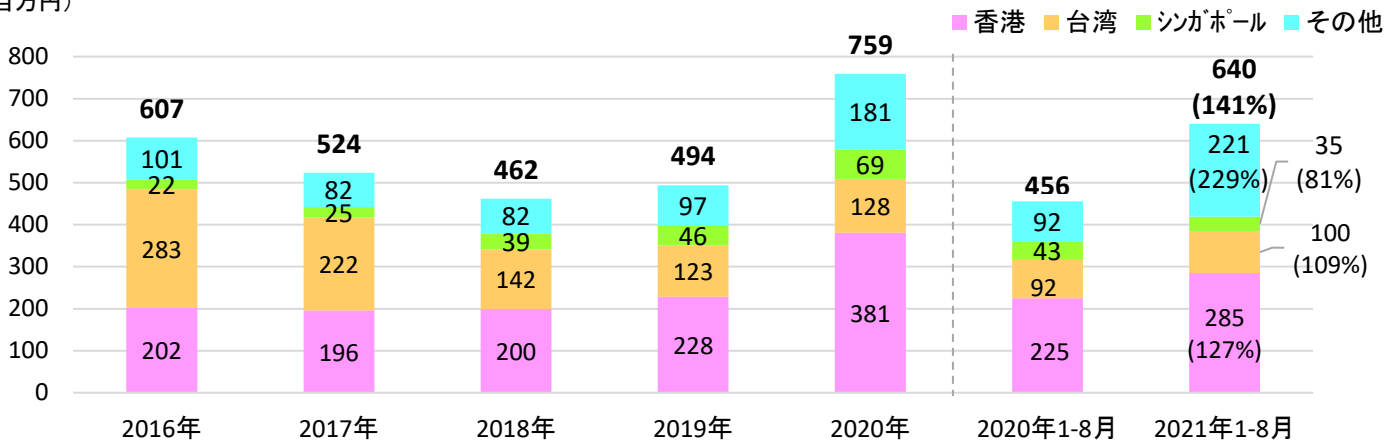
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。  
※令和3年実績より、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- きのこの8月末迄の輸出額は640百万円で、対前年同期比141%、対前々年同期比176%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比127%、台湾が109%、シンガポールが81%、対前々年同期比は香港が208%、台湾が119%、シンガポールが91%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は802トンで、対前年同期比117%、対前々年同期比121%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比113%、台湾が90%、シンガポールが95%、対前々年同期比は香港が241%、台湾が64%、シンガポールが69%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）

(百万円)

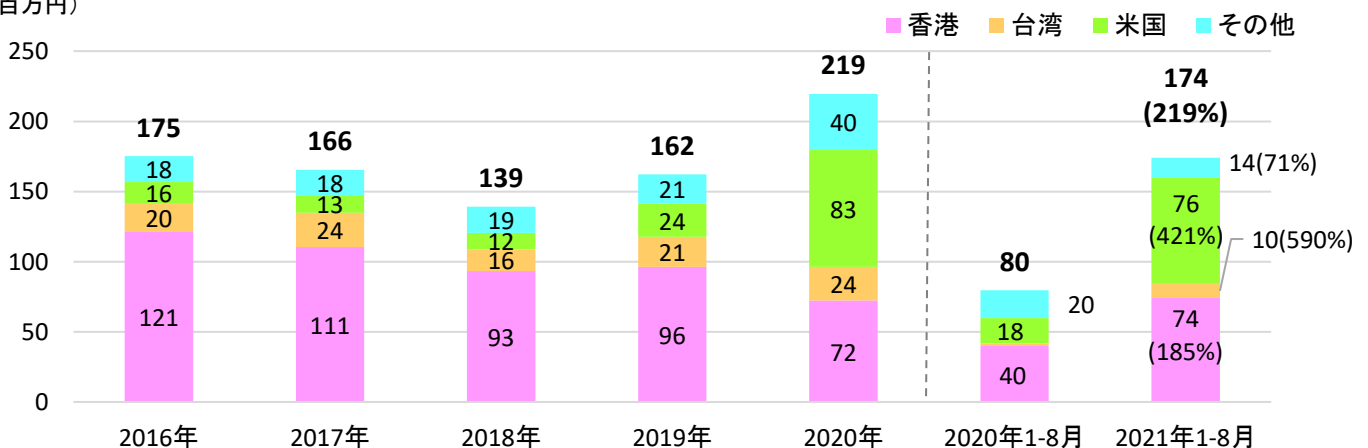


※令和3年実績より、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- 乾しいたけの8月末迄の輸出額は174百万円で、対前年同期比219%、対前々年同期比186%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比185%、台湾は590%、米国は421%、前々年同期比は香港が119%、台湾は266%、米国が757%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は27トンで、対前年同期比172%、対前々年同期比142%となっている。主要な輸出先では、対前年同期比は香港が165%、台湾が410%、米国が205%、対前々年同期比は香港が112%、台湾が103%、米国が239%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

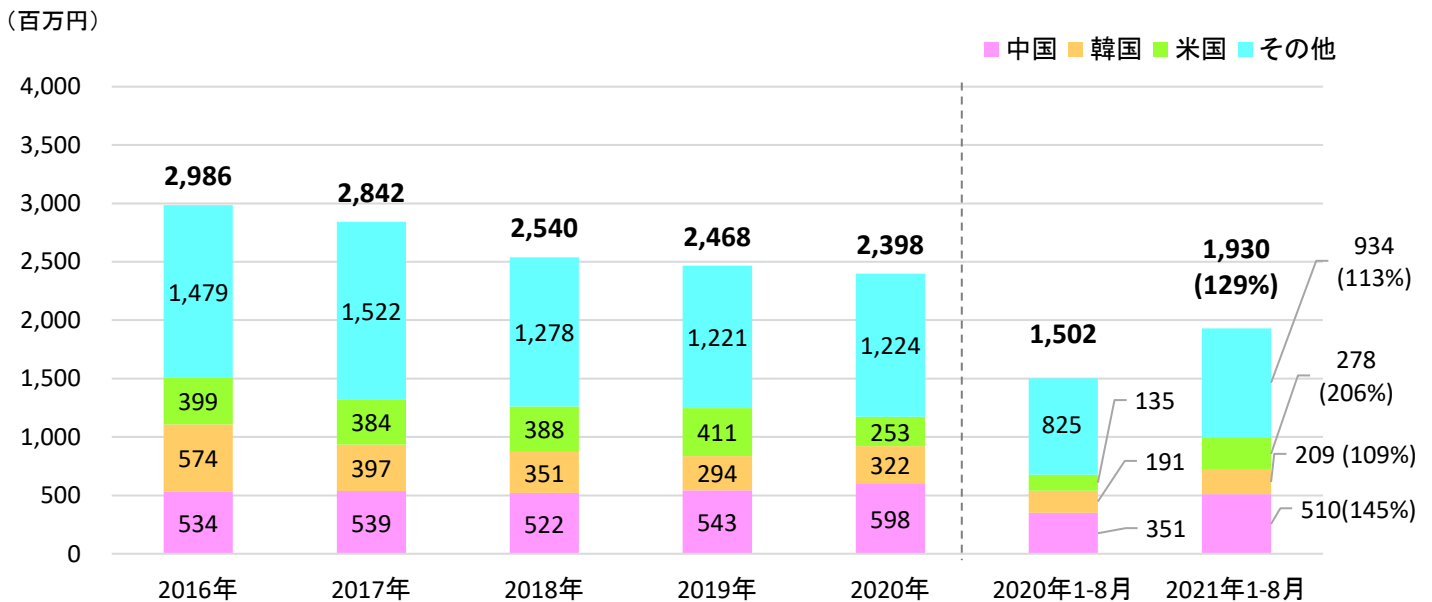
(百万円)



資料：財務省貿易統計

- きのこ以外の特用林産物の8月末迄の輸出額は1,930百万円で、対前年同期比129%、対前々年同期比124%となっている。国別には、中国が対前年同期比145%、韓国が109%、米国が206%となっている。対前々年同期比は、中国が180%、韓国が130%、米国が171%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比142%、植物性ろうが136%、テルペン油が132%、対前々年同期比は、ロジン（松脂）126%、植物性ろうが117%、テルペン油が57%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は1,907トンで、対前年同期比122%、対前々年同期比122%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比145%、韓国が106%、米国が131%、対前々年同期比は中国は115%、韓国は91%、米国は95%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

- 令和元年のきのこ類の卸売量は、237,224トン（前年比3.3%減少）。
- 令和元年のきのこ類の卸売価額は、103,897,522千円（前年比4.9%減少）。
- 令和元年のきのこ類の卸売価格は、全ての品目において前年よりも下がった。

きのこ類の卸売量

単位：トン

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	47,862	47,880	48,399	49,391	49,121
なめこ	16,004	15,993	15,549	16,143	16,193
えのきだけ	105,894	111,255	117,251	111,238	106,291
しめじ	75,413	75,164	72,518	68,505	65,619
合計	245,173	250,292	253,717	245,277	237,224

きのこ類の卸売価額

単位：千円

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	45,403,729	45,972,664	46,171,290	44,690,633	43,515,380
なめこ	6,700,263	7,049,789	6,914,944	7,348,774	7,248,066
えのきだけ	27,678,422	27,160,745	25,534,311	26,329,886	24,221,698
しめじ	34,152,193	32,380,595	31,033,202	30,829,573	28,912,378
合計	113,934,607	112,563,793	109,653,747	109,198,866	103,897,522

きのこ類の卸売価格

単位：円/kg

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	949	960	954	905	886
なめこ	419	441	445	455	448
えのきだけ	261	244	218	237	228
しめじ	453	431	428	450	441

資料：青果物卸売市場調査

林野庁主催・後援する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

コラム

## 10月は「木材利用促進月間」です

国民の間に広く木材の利用の促進についての関心と理解を深めるため、漢字の「木」という字が「十」と「八」に分解できることにちなみ、**十月八日を「木材利用促進の日」、十月を「木材利用促進月間」として法定化し、国等は普及啓発の取組を行います。**

### ■「木材利用促進」に関するイベント情報

農林水産省、国土交通省などの国の機関、地方公共団体、木材利用に関連する団体が、木材利用の推進に向け、様々な方々を対象に様々な形のイベント等を多数開催することとしております。以下のウェブサイトで紹介していますので、ぜひご覧ください！

		詳細（ウェブサイトURL）
関係省関連（関係団体を含む）イベント		<a href="https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/honbu.html">https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/honbu.html</a>
都道府県等 （関係団体を含む）イベント	主に10月開催	<a href="https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html">https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html</a>
	10月以降も開催	<a href="https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html#chouki_Apr">https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html#chouki_Apr</a>

### ■10月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林の仕事ガイダンス	11月13日 (土) 11:00～17:00	東京国際 フォーラム ホールB7	林業への就業を考えている方などを対象とした、林業の魅力や地域の情報等の説明・相談会です。 主催：全国森林組合連合会 10月11日(月)12時より予約受付開始(定員に達した場合は期限前に受付終了) 詳細： <a href="https://www.ringyou.net/guidance/">https://www.ringyou.net/guidance/</a>
世田谷区・川場村縁組協定締結40周年記念式典・シンポジウム	11月28日 (日)	東京農業大学 横井講堂	都市と農山村との自治体間の連携や協力に関するシンポジウムです。 主催：世田谷区・川場村 事前申込期間：10/15～11/12、先着70名 詳細：10月15日から世田谷区HP上でお知らせ予定
Outdoor Innovation Summit 2021	12月2日(木) ～ 12月3日(金)	オンライン配信(ZOOMウェビナー)	異分野のリーダー等が集い、アウトドアレジャーの普及や地域活性などの課題について議論する、日本最大級のアウトドア業界カンファレンスです。 主催：Outdoor Innovation Summit 実行委員会 9月13日より申込開始 詳細： <a href="https://www.outdoorinnovationsummit.jp/">https://www.outdoorinnovationsummit.jp/</a>